

豊漁を願う ～遡上と放流～

2年続く大井川下流部の不漁。大漁への願いを込め、増殖事業に取り組みました。

① 遡上

採捕数量530kgを予定した大井川河口の稚あゆ採捕は、5月7日に完了しました。

不漁であった昨年より遡上はあるようですが、多いとは言えないようです。



② 放流

今年の県種苗センター産の放流は雨に伴い、4月27日からの開始となりました。4月～5月雨量が例年より多く、大井川河口発電所下流の鮎放流は解禁後となりました。



2016年鮎放流

計 1,800kg

月日	種別 (平均重量)	数量	場所
4/5、23、5/7	河口産 (3g)	300kg	伊久美川 (小川～川口)
4/27	人工ふ化 (7.5g)	200kg	大井川 (鍋島2か所)
		100kg	伊久美川 (川口、長島)
5/27	人工ふ化 (30g)	300kg	伊久美川 (川口～二俣) 計17か所
5/30	人工ふ化 (20g)	300kg	大井川 (鍋島2か所)
6/8	海産 (30g)	300kg	大井川 (北中前、神座水路橋) 270kg 大代川 (宮の上) 30kg
7/1	人工ふ化 (50g)	200kg	大井川 (鍋島4か所)
		100kg	伊久美川 (長島～小川) 計18か所

本年は大井川 970 kg、伊久美川 800 kg、大代川 30 kg、計 1,800 kg を放流しました。このほかに、県大会用として内漁連より成魚 300 kg の提供を受け、伊久美川に放流しています。